

1 概要

日本橋地域の人口増加に伴う生徒数の増加が今後も見込まれることから、日本橋中学校の改築を行います。

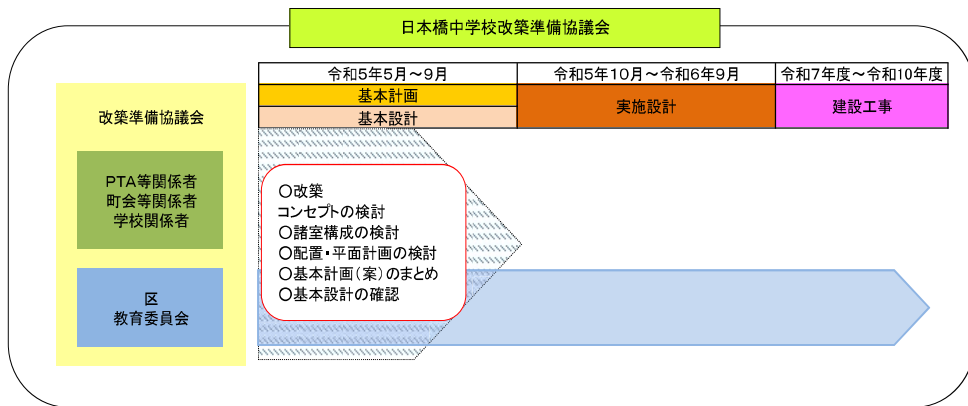
また、隣接する千代田公園と合わせて再編整備し、良好な教育環境の維持・向上とともに公園の魅力向上を図ります。

施設の概要

- 1 日本橋中学校
敷地面積 3,248㎡程度
規模 普通教室21学級（延床面積18,000㎡程度）
- 2 千代田公園
敷地面積 2,183㎡程度
・公園内公共施設（延床面積1,000㎡程度）
・連絡橋、付属昇降機設備棟

2 改築準備協議会について

改築計画を円滑に進めるため、改築準備協議会を設置します。



(改築準備協議会でまとめる内容)

- | | | |
|--------------------------------|--------|-------------|
| 1 改築コンセプト | 令和5年6月 | 第1回協議会で検討 |
| 2 諸室構成、配置・平面計画 | 9月 | 第2回協議会で検討 |
| 3 基本計画(案)
(改築コンセプト・配置・平面計画) | 10月 | 第3回協議会でまとめる |
| 4 基本設計 | 12月 | 第4回協議会で確認 |

○改築コンセプトとは、

基本設計に反映させる建設の基本的な方向を示す方針です。こんな学校にしたい、こんな機能を盛り込みたいという協議会での意見をもとに、いくつかの柱を立ててまとめていきます。

○基本計画とは、

建設コンセプトに基づき、建ぺい率や高さ制限等の建築条件等を踏まえて、ブロックプラン（配置・平面図）等の基本的な構想をまとめた計画です。基本設計の前提となります。

○基本設計とは、

基本計画の内容に基づく、平面、立面、断面図等からなる実施設計を行うための第一段階の設計です。

○実施設計とは、

実際の工事を施工できる意匠図や構造図、設計図等をつくる詳細設計です。これを基に工事費用の見積もりを行います。

3 建設スケジュール案

年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
日本橋中学校		設計 試掘	設計 計画通知	契約 手続き	工事・開設準備			●新校舎開設(4月)	
仮校舎(浜町公園)		設計	●説明会	整備	仮校舎利用			解体	
千代田公園		設計	都市計画 手続き	契約 手続き	工事			●公園供用開始	
			計画 通知	●公園休止					

4 案内図



6 整備イメージ



5 配置（現状）



7 改築コンセプト案

コンセプト

「地域の歴史と伝統に包まれ、仲間と集い健やかに成長できる学校」

サブタイトル

— 千代田公園とともに地域のランドマークを目指して —

日本橋中学校は開校以来、日本橋地域唯一の公立中学校として、隣接する千代田公園とともに地域の中で親しまれてきました。

一方、改築にあたり中学校敷地は狭隘のため、高層化や千代田公園との一体的な土地利用により学校施設を整備する必要があります。

様々な工夫により良好な教育環境を確保するとともに、地域や子どもたちに親しまれ、再び千代田公園とともに歩み続ける学校となるよう、以下の3つのテーマに基づき新校舎を整備します。

- ① 時代に沿った学習環境や心身の成長を育む空間、活発に活動できる体育施設を整備し、良好な教育環境を実現します。
- ② 地域と学校、公園が連携して地域の快適性や安全性を高め、地域交流を推進し活気を生み出す施設を目指します。
- ③ 低炭素型の建築物を目指すとともに、千代田公園等と一体となり緑豊かな空間を生み出し、快適な都市環境を創出します。

8 他校の改築コンセプト

○ 阪本小学校の改築コンセプト

1 番校としての伝統と誇りを未来につなぐ風格ある学び舎

～地域との繋がりのなかで伝統文化・環境を学び、子どもたちの“心と体”をのびのびと育み、最先端の学習を目指す一番校～

阪本小学校は、「第一大学区第一中学区第一番官立小学校阪本学校」として、「一、一、一」を冠した唯一の学校であり、都市公園の先駆けである坂本町公園にも接する、希有な伝統と特徴的な公共空間を有している。そして、本校のある兜町・茅場町は、銀行・証券取引の発祥の地であり、日本経済の最前線で時代を切り拓いてきた地域である。

教育においては、ピオトープや公園を利用した「環境教育」、日本の伝統や文化に触れる「伝統文化理解教育」、日本随一の金融街という特徴を活かした「金融教育」などを地域とともに実践している。これまでの140年という長い年月のなかで培ってきた「一番校と街の伝統と誇りを未来へとつなぐ」、ここにしかない学校づくりを推進する。



正門



屋上校庭

○ 豊海小学校の改築コンセプト

自然環境と融合・調和する学びの広場

～ 空・海・緑 輝く自然の中で、

まちを結ぶ子どもたちの学びの舎 ～



豊海小学校の地域は、大都市東京のウォーターフロントとして、近年、目覚ましい発展を遂げています。いわば、未来都市を先取りしたまちです。その中心に位置する学校・幼稚園では、21世紀の地域や日本を担う子どもたちへの力強い教育活動が展開されています。輝く空、広がる海、伸びゆく緑に囲まれた豊かな自然環境の中で「走り、跳び、泳ぎ、学び、歌う」ことですすくと育つ子どもたちが集うとともに、保護者や地域の人々のふれあいと交流が生れて、多様な世代の方に親しまれ愛される、学校づくりを推進します。



南西側外観



校庭側外観

1 仮校舎の整備

- (1) 建設地
浜町公園内（日本橋浜町二丁目59番1号）
- (2) 仮校舎の使用期間
令和7年度から令和10年度まで
- (3) 構造・規模
鉄骨造 地上3階建て
- (4) 整備内容
 - ・普通教室 18室
 - ・特別教室（理科室・音楽室等）
 - ・特別支援教室
 - ・職員室等管理諸室
 - ・給食室 等
 ※体育授業等は総合スポーツセンター及び浜町運動場を利用する予定
- (4) 今後の予定

令和5年10月	地域説明会
11月	公園内樹木移植工事開始
令和6年度	仮校舎整備開始

2 仮校舎の配置イメージ

